

広報 七と才 11

令和元年 11月発行 Toshima Village Public Relation 2019.11 No.242



第13回トカラ列島

島めぐりマラソン大会開催！！



平島



中之島



交流会の様子

競技後には、宝島の前橋漁港で交流会を開催し、表彰式や、宝島住民によるステイールパンの演奏、地元の食材を使った料理など、島の「おもてなし」で大いに賑わいました。また、下り便では各島でお土産を販売する試みが今年から始まりました。それぞれに特色あるお土産は「島の思い出」のひとつになったことと思います。帰りの上り便では、各島毎に住民の皆様や小中学生による見送りもしていただき、最後まで、マラソン大会を盛り上げていただきました。



10月5日(土)に第13回トカラ列島島めぐりマラソン大会が盛大に開催されました。当日は、天候にも恵まれ、全国各地から集まった140名のランナーが十島村の自然豊かなコースを力いっぱい走りました。

全長25.1km、途中起伏の激しいコースもある競技となりましたが、住民の方々の熱い声援やおもてなしがあり、今大会も心に残る素晴らしい大会になりました。



表彰・記録

個人の部

男性

- 1位 片野田 隆紀 氏 (悪石島) 記録 1時間30分33秒
- 2位 花宮 義和 氏 (福岡県) 記録 1時間33分19秒
- 3位 河村 孝文 氏 (広島県) 記録 1時間34分02秒

女性

- 1位 原 由江 氏 (群馬県) 記録 1時間58分45秒
- 2位 山本 真由美 氏 (茨城県) 記録 2時間04分27秒
- 3位 和地 朋子 氏 (東京都) 記録 2時間17分20秒

チームの部

- 1位 We Love 薩川 from 神戸 (兵庫県)
記録 1時間42分18秒
- 2位 トカラBOYS (鹿児島県鹿児島市)
記録 1時間51分04秒
- 3位 SGGK (口之島)
記録 1時間57分31秒

遠くから来てくれてありがとう賞
柳 幹久 (北海道)

パフォーマンス賞

- 塩澤 真範 氏
- 井関 雄治 氏
- みつかと愉快的仲間たち (チーム)
- ですです (チーム)



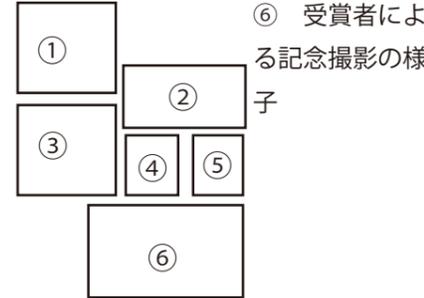
▲男性1位 片野田さん ▼女性1位 原さん



▼チーム1位 WeLove 薩川 from 神戸



- ① 2人で仲良く走ってます
- ② 「ティー!!!!!!!!!!!!!!」
- ③ スタート直後の様子
こちらにもやる気が伝わります
- ④ 諏訪之瀬島飛行場にて
- ⑤ おそろいの衣装で盛り上げてくれました



第11回トカラふるさと会が

開催されました！！



▲▼永田議員によるバンザイ三唱



▲大山先生とお弟子さんによる踊り披露

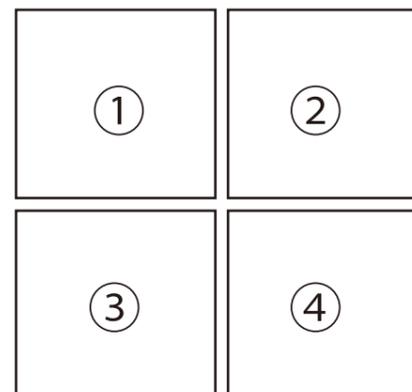


▲島の特産品販売の様子



▲としまの動画も視聴しました

トカラふるさと会から垂れ幕を寄贈していただきました。としまフェリーターミナルの入り口にて掲示してあります。
その他電波時計、観葉植物も寄贈していただきました。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



- ①懇親会の様子
- ②平田氏による挨拶
- ③有村教育長による挨拶
- ④耳を傾ける出席者

ジェイドガーデンパレスにて「第11回トカラふるさと会総会および懇親会」が開催されました。
来賓、島民、出身者等、合計167名での懇親会はおおいに盛り上がりました。島民の皆さんや出身者の皆さんがこのように一同に会する機会はその多くはないため、貴重な時間を過ごせたのではないかと思います。

離島防災訓練を実施しました！



避難の様子（ヘリポート）



避難の様子（コミュニティーセンター）

令和元年10月15日（火）に諏訪之瀬島で火山による大規模噴火を想定した離島防災訓練を実施しました。訓練では、住民をはじめ20機関、約270名の参加し、航空機や巡視船による住民避難や現地災害対策本部運営、避難所運営、映像伝送、救出・救護など関係機関の御協力のもと実効性の高い訓練を行うことが出来ました。

今後も本村の実情に合った防災計画の見直し、より実践的な防災訓練を実施し、一層の防災対策の充実・強化を努め、住民のみなさまの安心安全な地域づくりを行っていきます。



pixta.jp - 23787354

地震津波避難訓練を実施しました！

11月5日（火）、「全国津波防災の日」に令和元年度十島村地震津波避難訓練を全島一斉に実施しました。Jアラートによる緊急地震速報（震度5強）トカラ列島太平洋沖地震を想定した避難訓練を実施しました。訓練では、自主防災組織を中心とした避難誘導訓練や避難所運営訓練を実施し、訓練終了後には、炊出しによる訓練を実施した島もありました。

また、宝島では9月28日（土）に自主防災組織主催による島単独の地震津波訓練及び消防団による放水訓練を実施しております。

災害は、いつ起こるか分かりません！！
各島においても、地域の防災力強化を図るため自主防災組織と消防団が連携し、定期的な訓練を行いましょ。各家庭においても、日頃からできる地震や火災など防災対策を心がけましょ。



放水訓練の様子



悪石島のボゼが南日本文化賞を受賞しました！！



▲悪石島盆踊り保存会会長 有川和則氏【左】

▼村長室にて

この賞は南日本新聞社の主催で行われているものです。歴代の受賞者を見ると、それぞれの時代をけん引してきた方々で、当時の鹿児島県のリーダーと言われる方々が受賞されています。そのような賞を「悪石島の盆踊り」保存会が受賞したということは、大変にありがたいことだと思います。

ボゼは悪石島だけでなく、十島村の誇りでもあります。今後は今回の受賞を糧に、ますます、末永く伝承していただきたいと思います。



ユネスコ無形文化遺産登録記念シンポジウム開催のお知らせ

- 1 期日：令和元年12月1日（日）
- 2 場所：鹿児島県歴史資料センター黎明館（鹿児島市城山町7-2）
- 3 定員：245名（入場無料）
- 4 スケジュール
 - 13:00～ 開場
 - 13:30～ アトラクション（「仮面神組曲」披露）
 - 13:50～ 開会
 - 14:00～ 映像視聴
 - 14:40～ シンポジウム
 - 16:30 閉会



▲受賞式の様子

▼シンポジウムポスター



かいりゅうについて 株式会社IHI様よりコメントをいただきました

「2017年8月に口之島沖で行った、海流発電装置「かいりゅう」による世界初の黒潮からの発電実験成功に引き続き、2019年秋からは「かいりゅう」による長期発電実証試験の計画を進めています。

2019年10～11月には、口之島の北方海域約10kmの地点から口之島西之浜港にむけて、海底ケーブルの敷設を行いました。今後は「かいりゅう」の機能調整を進め、かいりゅうの発電性能や黒潮の流れの特性などを調べる予定です。

新しい再生可能エネルギーである海流発電の実現に向けて頑張ってもらいますので、今後ともよろしくお願いたします。」



▲かいりゅうの全体

◀港に模型も展示しております。是非ご覧ください。

令和元年11月 子牛せり市価格表

11月16日 開催 (税抜価格, 単位: 円)

	出荷頭数			合計金額			平均価格		
	去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
11月	22	14	36	15,249,000	8,012,000	23,261,000	693,136	572,286	646,139
10月	13	29	42	9,735,000	18,242,000	27,977,000	748,846	629,034	666,119
前月比	9	-15	-6	5,514,000	-10,230,000	-4,716,000	-55,710	-56,749	-19,980

最高価格者	去勢	氏名		価格	体重	日令	父	母の父
		宝島	平田 浩一					
	去勢	宝島	平田 浩一	1,150,000	339	282	秀幸福	百合茂
	雌	口之島	山之上 淳一	762,000	284	266	華忠良	安福久



◀山之上淳一氏の雌牛



▶平田浩一氏の去勢牛

③ クイズの答え
リュウキウカジカガエル



▼会議の様子



令和元年11月12日(火)、役場本庁会議室において「十島村地方創生效果検証検討委員会」を開催しました。委員5名、オブザーバー4名、事務局等5名の総勢14名が参加し、昨年度実施した地方創生活点整備交付金(宝島畜産施設整備事業)及び地方創生活援税制(企業版ふるさと納税)の2つの事業についての効果検証を実施致しました。

これは、地方創生の推進にあたって効果的なPDCA(計画・実施・評価・改善)サイクルを確立するために事業実施後に有識者等からその事業の効果について評価や意見をいただき、次の事業に反映させる目的で開催したもので、2事業とも地方創生に相当程度効果があったという意見をいただいております。

十島村地方創生效果検証検討委員会を開催しました

NTTと連携協定を締結しました

令和元年11月18日(月)に、西日本電信電話鹿児島支店と「ICTを活用した村づくり」に関する連携協定を締結しました。

これは、現在整備中の海底光ケーブル及び令和2年度に整備予定の各家庭までの光ケーブルを活用した超高速ブロードバンド環境の整備・運営を通して、相互に連携・協力する事を目的としたものです。

今後、超高速ブロードバンド環境を効果的に活用するための具体的な施策の検討・実施を協力して進めてまいります。



7島だよりとは？

十島村では、地域づくりに力を入れており、各島の様子や地域づくり活動の様子など様々な島情報を伝えていきます。今月は主に9月～11月にかけて行われた各島の地域づくりの様子を掲載しています。

7島

中之島

中之島では、9月から11月にかけて十五夜・大運動会・文化祭・バーベキュー大会と盛り沢山のイベントを盛大に実施しました！！地域の方のあたたかいご支援によりイベントを開催できますことに感謝しています。今後もイルミネーション点灯式など子供から高齢者までたくさんの方が楽しめるようなイベントを開催していきたいと思っております。皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い致します。

また、中之島ふるさとづくり委員会では、中之島の歴史を掲載した中之島カレンダーを製作しました！ご希望の方には、1部1,000円にて販売しています。詳細は、ふるさとづくり委員会までお問い合わせください。

▼中之島カレンダーの表紙



NAKANOSHIMA

宝島



▲意見交換会の様子

宝島地域づくり委員会では、奄美大島との人材交流や経済振興等の「関わり」を深め、今後更に交流を深めるため、奄美大島商工会議所青年部や奄美市役所を訪問し意見交換を行いました。意見交換会では、宝島の魅力や問題点等について、奄美大島での取り組みや現状等を踏まえ意見が交わされました。今回は、宝島青年団から団員7名、奄美市青年団体からは奄美大島商工会議所青年部ほか5青年団体から計14名が参加し開催されましたが、同年代の様々な分野の方々との交流を通して、新たな「繋がり」が持つことのできた有意義な会となりました。

TAKARAJIMA

平島

今年も9月14日に敬老祝賀会がコミュニティセンターで開催されました。参加者は、持参した弁当を食べながら、楽しく温かい時間を過ごしました。子どもたちからは、平島太鼓の演奏と手作りの湯飲み・花束をプレゼントしました。また、後半のカラオケ大会では老若男女を問わずその美声を競い合いました。高齢者の方と話をすると、これまでの多くの経験から得た知恵や、苦しい中で支え合ってきた平島の歴史等、勉強になることがたくさんあります。

そんな高齢者の方への敬意と長寿を祝して、平島では毎年、全島民をあげて敬老祝賀会を行っています。

おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気で長生きしてください。



▲敬老祝賀会の様子



▲平島太鼓の演奏

TAIRAJIMA

だより

VOL.2



諏訪之瀬島



第4回島民合同体育大会及び文化祭が開催されました。諏訪之瀬島においても、行事は住民総出で行うのが通例です。この一体感ののびのびとした諏訪之瀬島の雰囲気既に形作っていますが、今後の地域づくり活動にも展開し、より住みやすい諏訪之瀬島を目指していきたいと考えています。

◀みんなでひとつになりました

SUWANOSEJIMA

小宝島

力を出し切りました▶

小宝島では、多くの保護者・里親、地域の方に見守られながら、第4回大運動会、文化祭を開催しました。

放課後や休み時間を使って必死に練習し、その成果を十分に発揮し、一生の思い出になる学校行事となったはずでした。

児童生徒が多い学校とは異なり、「地域と学校がもにつくる学校行事」は、子どもたちの責任感や達成感を育むことができたのではないかと思います。得られた経験は、今後の地域づくりにも生かされるものだ期待しております。



KODAKARAJIMA

悪石島

悪石島では、9月15日に大運動会が行われました。今年は船の影響もあり、島外からの参加者は少なかったものの、島民一丸となり盛大に盛り上がることができました。また、10月に学校の生徒による芋の収穫が行われ、採れた芋を大学芋等に調理し、島民に振る舞いました。子ども達だけでなくお年寄りまで楽しむことができました。

今後、島に来てくれる方が増えるようなイベント等を行い、島を盛り上げていきたいと考えています。



▲みんな仲良く！

AKUSEKIJIMA

口之島

口之島では、文化祭・大運動会が開催されました。大運動会では、見に来られた方は少なかったですが、子ども達は練習の成果を十分に出し切り、スローガンどおりみんなかがやくことができました。

文化祭では、一人一役の楽器演奏でしたが、先生方とともに責任を持って演奏していました。これらで得た経験は、子ども達の素晴らしい未来の糧となるはずでした。



▲ハイ、チーズ！

KUCHINOSHIMA

事例②『排泄の失敗がある』



「トイレを探していたけど、見つからなかった。」
「情けないし、はずかしい。」



トイレの場所がわからなくなったり、尿意を感じづらくなったりします。

○望ましい接し方

穏やかに対応しましょう。トイレに行きたいようなそぶりがないか観察しましょう。排尿パターンを把握してそれとなくトイレに誘導することや、張り紙等でトイレの場所をわかりやすくするなど、失敗を防ぐ工夫も大切です。

×こんな対応は避けましょう

「どうしてトイレでできないの！」排泄の失敗は認知症の方にとってもショックなことです。原因や状況を踏まえ、驚いて大騒ぎしたり、叱ったりしないようにしましょう。

◆できなくなったことよりも、できることに目を向けましょう！



認知症によってうまくできないことは増えていきますが、過剰な手助けは残された機能を使う機会を奪うことになり、認知症の進行にもつながります。

現在できることを維持するためにも、認知症の方が今どこまでできるのかを見極めながら、時間がかかっても自分でできることは、なるべく自分でしてもらいましょう。

◆薬も効果的に使用しましょう！



認知症の研究は進んでいますが、認知症が治る薬はまだありません。しかし、病気の進行を抑える薬や、幻覚や妄想に効く薬、昼夜逆転を元に戻すための薬など、周辺症状をやわらげる薬もあります。

お互いによりよい関係を保ち穏やかな生活を送るためにも、費用や副作用などについて医師に相談しながらうまく利用しましょう。

認知症とは？

以前できていたことができなくなり、生活に支障をきたした状態のこと。様々な原因（脳の細胞が死ぬ、働きが悪くなる）で、記憶・判断力の障害などが起こります。

認知症は、老化によるもの忘れとは異なります。物忘れの自覚がない場合は、認知症の可能性がります。

十島村は、認知症になっても「住み慣れた島でいつまでも暮らすことが出来る」を目指します。



これであなたも、関わり上手に！ 認知症の方との接し方 実践編③

事例①『もの忘れがでてきて、家族の顔を忘れる』



「知らない子どもが家に入ってきたな。」「あら、お客さんかな。」



記憶や人物の認識に障害が起きることで、相手が誰かわからなくなったり、昔の記憶に戻って他の人と間違えたりしています。

○望ましい接し方

訂正したりせず、話を合わせましょう。誰かと間違われた場合は、その人になりきって話を聞くことで安心させられます。しばらくその場を離れてから戻ってみると記憶が戻っていることもあります。

×こんな対応は避けましょう

「違うよ、私は〇〇でしょう。」「どうして私のことがわからないの?!」訂正すると余計に混乱してしまいます。



～ 十島村子育て世代包括支援センターからのお知らせ ～

日本の場合、子どもの死因は病死などより、**不慮の事故**が大きな比率を占めています。事故を経験した保護者の80%以上が「**少しの気配りで防げた...**」と答えています。目を離さないこともたいせつですが、「**目を離しても大丈夫**」な環境づくりが**重要**です。十島村の未就学児を持つ保護者を対象に実施したアンケート調査の結果では、平成25年よりは改善がみられますが、**事故防止の環境調整や意識づけが重要**になります。

風呂場のドアをお子さんが自分で開けることができないように工夫していますか？	平成25年	令和元年
1. 工夫している	19%	14%
2. 工夫していない	81%	86%
お子さんを車に乗せる時には、チャイルドシートを使用していますか？	平成25年	令和元年
1. 必ず使用している。	13%	22%
2. 時々しないこともある	20%	39%
3. 使用していない	67%	39%
ご家族は、こどもの前で、タバコを吸わないようにしていますか？	平成25年	令和元年
1. タバコを吸う人はいない	56%	70%
2. こどもの前では、タバコを吸わないようにしている	25%	20%
3. こどもの前では、あまりタバコを吸わないようにしている	6%	7%
4. こどもの前でも、関係なくタバコを吸っている	13%	3%

☆子どもの事故の一例☆

窒息

0歳児の窒息で最も多いのが睡眠時の事故。 **対策** 柔らかい布団は使わない。見守りをする。はいはい、つかまり立ちの頃になるとトイレトーパーの芯（直径39mm）に入る物は吞み込める。

誤飲

対策 直径39mm以下の物、危険性のある物（たばこ・ライター等）は、床から1m以上の高さに置く。

転落

歩いたり、走ったり、よじ登る頃の子どもは、好奇心から突発的に危険な行動をとる。また、水深10cmでも子どもは溺れる。

溺水

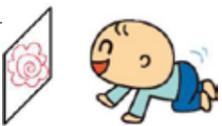
対策 窓やベランダのそばに踏み台になるものを置かない。浴槽や風呂用具に湯や水を残さない。

転倒

子どもの交通事故の大部分が自動車乗車中。チャイルドシート不使用者の致死率が高い。また、自転車の転倒事故で多くの子どもが「頭・顔」にけがをしている。

交通事故

対策 車に乗せる時は、必ずチャイルドシートをする。自転車を使用する前に、必ずヘルメットを装着する。



児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたのお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

いち はやく
189

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます。お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。※令和元年12月より通話料が無料化されます。

11月は児童虐待防止推進月間です！！



子育て支援拠点施設...各園の活動



走って 踊った 運動会！
みんなよくがんばったね



☆ トカラマラソン ☆
いっぱい応援しました&手をつないでゴール～！！



文化祭 学習発表会 かわいく変身して 一生懸命表現できました



ハロウィンパーティー！
仮装にゲーム、楽しかったね！



みんななかよし
ハイ パチリ

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

平成28年度から新たに創設された地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用して、十島村では各企業から寄附を募り、紙面上で十島村の定住施策やふるさと納税などのPRを行いました。

この広告を見た方からの定住に関する問い合わせや、ふるさと納税の申し込みが増えてきている状況です。

また、このほかにも東京モノレール、特急はるかにも広告を掲示しております。

今年度寄附をしていただいた企業の皆様、ありがとうございました。

●11月17日(日)付 十島村 全15段カラー

来て・見て・感じて下さい
鹿児島県
十島村

十島村は屋久島と奄美大島の間に位置する12の島で構成されている多島村で別名「トカラ列島」と呼ばれています。スローライフに代表されるような豊かな自然と、島ならではの歴史、文化、人々の暮らしが待っています。穏やかにシンプルな暮らしを十島村で始めてみませんか？

あなたのチャレンジを十島村は応援します！

島で子育てしながら、農業・漁業にチャレンジしませんか？

十島村の産業と村の支援

- 畜産業(子牛生産)**【村の基幹産業です】
現在約70戸の農家が、約700頭の繁殖雌牛を飼養し、年間約450頭を出荷しています。
＜生産母牛の導入費の一部助成事業・施設整備にかかる一部補助等＞
- 農業**
ふるさと納税の返礼品として、島ラッキョウや島バナナ、大名タケノコの生産を推奨しています。＜農業機械等整備費用の一部補助・土壌改良剤の購入補助＞
- 水産**
島で水揚げされたキダママグロや、サワラ、アオダイ等々を、瞬間冷凍し出荷しています。＜漁具導入費用の一部補助＞

十島村の住宅環境

- 十島村は民間の賃貸住宅はありません。定住される方は、村営住宅か、村が借り上げた空家住宅へ入居することになります。
- 住宅建設のための資金助成制度もあります。
- 十島村を訪れたことがない方は、まずは島に足を運んでみてください。役場職員、または各島の定住プロジェクトチームが島内をご案内します。

地域おこし協力隊

子ども・子育て支援員を募集

あなたの力が、島の未来を育みます！

十島村では、地域子育て支援拠点施設を有する7島全島に開いています。子育て支援のための「一時預かり」や「集いの場」として島民に選ばれています。

募集内容 子育て支援拠点の運営、保護者への助言、相談や地域調整活動など

募集先 十島村 諸島之瀬島・早島・小室島・空島
●保育士免許を有し、採用後、十島村に生活拠点を移し、住民票を異動できる方
●短期研修後十島村に定住する意欲のある方
●各種社会保険有、住宅支援、車借上料、通費、研修費用補助有

子ども・子育て支援員募集

十島村を応援してください！

トカラふるさとづくり寄付金 十島村 ふるさと納税

ふるさと納税は、「生まれ故郷」や「訪れたことがあり、ゆかりのある地」など応援したいと思う自治体に寄付することで、地方を元気づけ、応援できる制度です。返礼品のトカラ列島の自然の恵みが味わえる特産品は大変喜ばれています。

返礼品 ランキング

- 1位 島バナナ
- 2位 島ラッキョウ
- 3位 島タケノコ

十島村友好島民の会 会員募集中！

十島村外の方々や自然豊かな十島村を愛する方、一緒に、島々の価値を共有しましょう！

●年会費 3,000円
●トカラ会員 10,000円

●贈り物(一部の島の民謡)の宿泊料金を割引
●イベントの優先案内や参加費の割引
●十島村観光カレンダーの送付
●トカラ特産品を年2回送付(トカラ会員のみ)など多数

お問い合わせ

定住支援について
十島村 地域振興課 定住対策室
TEL:099-222-2101

子ども・子育て支援員募集について
十島村 住民課
TEL:099-222-2101

友好島民の会について
十島村 地域振興課 十島村友好島民の会事務局
TEL:099-222-2101

ふるさと納税について
十島村 総務課
TEL:099-222-2101

特産品について
NPO法人トカラリンク「トカラリンク」事務局
TEL:099-222-0420

あなたは「のびのび」？「癒し」？「大自然に囲まれた」？

詳しくはこちらにアクセス / 鹿児島県 十島村 検索

村の魅力を感じたい！
十島村ホームページ▶ <http://www.tokara.jp/>

地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を使ってPRしています

私たちは離島振興を応援しています。

株式会社 鹿児島有恒社 株式会社 三水技術コンサルタント 十島工事株式会社 メンテTOKARA株式会社 中川運輸株式会社 三州技術コンサルタント株式会社
鹿児島ドック鉄工株式会社 市田兄弟土木株式会社 株式会社 永代建設 葉月工業株式会社 株式会社 勇見建設 永田重機土木株式会社 株式会社 沖新船舶工業株式会社 建設技術コンサルタント 竹山建設株式会社 株式会社 前田建設 株式会社 鹿児島環境測定分析センター 株式会社 ヨコハマ工販 株式会社 森山(清)組
株式会社 三反田設計 株式会社 日本地下技術 株式会社 ひおき マルセ工販株式会社 川口建設株式会社 ダイハッチディーゼル西日本株式会社 (順不同)

11月17日(日)の南日本新聞にて掲載されました

指定外来動植物による鹿児島島の生態系に係る被害の防止に関する条例に基づき「指定外来動植物(14種)」が指定されました！

貴重な動植物が多く存在するかごしまの豊かな自然環境について、近年、外来動植物による生態系への影響が危惧されています。

今回、県の条例に基づく「指定外来動植物」に14種の動植物が指定され、令和2年2月1日より施行されますので、取扱いが規制される地域では、条例を遵守し、適切な飼養等に努めましょう！

【規制地域】県内のすべての地域

※オキナワキノボリトカゲは奄美群島地域を除く

【規制地域】南西諸島地域(三島・十島)・種子島地域・屋久島地域・奄美群島地域

※キウシュウジカは馬毛島を除く

【規制地域】奄美群島地域

◆インドクジャク

◆アフリカツメガエル

◆グリーンソードテール

◆アメリカハマグルマ

◆ホテイアオイ

◆ムラサキカッコウアザミ

◆オキナワキノボリトカゲ

◆キウシュウジカ

◆イノシシ(リュウキュウイノシシを除く)

◆ニホンイタチ

◆ホンドタヌキ

◆ニホンスッポン

◆コイ

◆ボトス(オウゴンカスラ)

条例に基づく規制

◆放出等の禁止
指定外来動植物は、規制地域内において、施設外で放出等(放出・植栽・は種)をしてはなりません。

◆指定外来動植物の取扱い
指定外来動植物の飼養等(飼養・栽培・保管・運搬)をする場合は、逸走・逸出しないよう適切な施設(適合飼養等施設)に収容しなければなりません。

◆販売に当たっての説明
指定外来動植物の販売をする場合は、購入者に対し、指定外来動植物であること及び飼養等に関する義務などの説明を行わなければなりません。

注意

条例の規定に違反する行為が確認された場合、行為の中止や必要な是正措置などの勧告、公表の対象となる場合があります。

※「指定外来動植物」の取扱い等に関するお問い合わせは、県庁自然保護課までお電話いただくか、県のホームページをご覧ください。

鹿児島県環境林務部自然保護課 ☎099-286-2616

【QRコード】

◆指定外来動植物以外の外来種に関する規制は？

県の条例に基づく「指定外来動植物」のほかに「外来生物法」に基づく「特定外来生物(アライグマ・カミツキガメ・オオキンケイギクなど)」は、野外に放つことのほか飼育・栽培・保管・運搬・販売・譲渡などが禁止されており、罰則もあります。特定外来生物に関する詳しい情報は、外来生物法(環境省)のホームページをご覧ください。



11月から口之島診療所で勤務することになりました森愛里です。やさしくあたたかく心をこめて看護を行っていきたいと思います。皆さんどうぞよろしくお願ひ致します。

口之島診療所

森 愛里
もり あいり

New Face!!

新人職員等をご紹介します



総務課に配属されました南慶汰です。皆さんに迷惑をかけると思いますが、十島村に貢献できるよう頑張るので、皆さんよろしくお願ひします。

総務課

南 慶汰
みなみ けいた



住民課に配属されました作井武司です。昭和50年生まれの44歳ですが、まだまだ勉強することばかりです。心も体も若いつもりで頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

住民課

作井 武司
さくい たけし

氏名	新	旧
上村 晋一	土木交通課長 地域整備室地籍係 兼 定期船安全統括管理者	土木交通課長 地域整備室地籍係 兼 定期船安全統括管理者 兼 定期船運航管理者
安藤 巧	住民課参事 兼 村民室長 兼 健康福祉室福祉係 兼 福祉事務所勤務	住民課参事 兼 村民室長 兼 健康福祉室
有川 孝志	土木交通課航路対策室長 兼 航路対策室村営船係 兼 定期船運航管理者	土木交通課航路対策室長 兼 航路対策室村営船係 兼 定期船副運航管理者
谷村 竜己	地域振興課主事 兼 産業振興室産業係 兼 農業委員会出向	農事組合法人トカラ畜産(派遣)
池田 直也	総務課主事 兼 総務室税務係 兼 政策推進室財務係 兼 選挙管理委員会出向	住民課主事 兼 健康福祉室福祉係 兼 福祉事務所勤務

(11月1日付)

職員の変動のお知らせ

第71回人権週間(12/4~10)のお知らせ

12月10日は「人権の日」です。この「人権の日」は、昭和23年の国際連合総会において世界人権宣言が採択されたことを記念して設けられたものです。

法務省では、「みんなで築こう 人権の世紀」～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～と啓発活動重点目標を定め、各種の啓発活動を行っています。

21世紀が「人権の世紀」であることを改めて思い起こし、一人一人が人権を尊重することの重要性を正しく認識し、他人の人権にも十分配慮した行動をとりましょう。相手の気持ちを考え、来るべき2020年に向けて、違いを認め合う心を育み、これを未来へつなげていきましょう。小さなことでも一人一人ができることから始めれば、お互いの人権を守ることにつながります。



無戸籍(戸籍のない)の方へお気軽にご相談ください!!

戸籍とは、その人がいつ、誰の子として生まれて、いつ誰と結婚し、いつ亡くなったかなどの身分関係を登録し、その人が日本人であることを証明する唯一のものです。

無戸籍(戸籍がない)状態だと、住民票が作られないほか、パスポートも作れません。また、資格を取得する際に戸籍の証明を求められることがあり、無戸籍だとその証明もできなくなります。また、親の遺産を相続する際に、親子関係の証明が難しくなるため、相続ができないことがあります。

無戸籍であることに悩まれている方は、お気軽に下記相談窓口までお電話ください。

相談窓口：鹿児島地方法務局
住所：鹿児島市鴨池町1-2
TEL: 099-259-0668



村営定期船 フェリーとしま2 鹿児島 ← 十島村 ↔ 名瀬

令和元年 12 月運行予定



十島村 土木交通課 航路対策室
TEL: 099-222-2101
フェリーとしま2
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
予 定	入	出		入		出		入	出		入	出	入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		
便 区 分		名瀬便				名瀬便				名瀬便			名瀬便 (臨時便)			名瀬便				名瀬便				名瀬便			名瀬便				名瀬便

TOSHIMAクイズ

口之島を北限地とし、沖縄諸島や台湾にも生息しているカエルの名前は何でしょう？

- ①リュウキュウアカガエル
- ②オキナワアオガエル
- ③リュウキュウカジカガエル
- ④アイフィンガーガエル



答えはこの広報誌のどこかにあるよ！

広報としまへの広告掲載募集！

●広告の規格・掲載料（すべて消費税別）

縦 13.0cm× 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm× 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書（第 1 号様式）に広告案を添えて総務課にご提出ください。

編集／発行：十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15

tel:099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 令和元年 10 月 31 日現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	64	57	121	72
中之島	87	69	156	92
諏訪之瀬島	33	31	64	34
平島	42	39	81	43
悪石島	43	39	82	37
小宝島	32	31	63	34
宝島	62	57	119	64
合計	363	323	686	376